

新春の音色響いて



1月9日、お正月恒例の「第13回新春メセナロビーコンサート古典音楽の集い」が開催されました。

日本の伝統文化を身近に楽しんでもらおうと、雅の会(代表＝吉村金紫さん)の皆さんが箏や尺八、長唄に三味線などを披露したものです。新春を祝う凛とした音色に観客の皆さんは聴き入っていました。

八潮の教育の歴史を展示



資料館では、明治から昭和時代までの八潮の教育にかかわる資料を収集し、収藏品展として市民の皆さんに公開(～2月15日)しています。

地域に学ぶ授業の一環として、収藏品展を見学していた大瀬小学校の子どもたちは、昔の学校で使っていた二人掛けの机や謄写版などを見て、「昔の机は二人で使っていたんだね」「この黒いのは何?」と今では見られない物に、興味を示していました。



木曾根氷川神社



鶴ヶ曾根下久伊豆神社



鶴ヶ曾根上久伊豆神社

八潮の弓ぶち行事

八潮の1月の伝統行事には、市の文化財でもある木曾根氷川神社(毎年第3日曜日)、鶴ヶ曾根上久伊豆神社(毎年20日)、鶴ヶ曾根下久伊豆神社(毎年20日)の3つの「お歩射行事(弓ぶち)」があります。

今年も天候に恵まれた中、各神社の氏子の皆さんにより「弓ぶち」が行われ、それぞれその年の「吉凶」を占っていました。

市民の生命と財産を守るために!



冬晴れの1月8日、出初め式が市役所前庭で行われました。出初め式は、消防署職員、消防団団員の士気を高揚し、職務遂行への決意を新たにするために毎年開催されています。

市では、消防署職員91人と消防団団員224人が日夜、市民の生命と財産を守っています。

全国春の火災予防運動(3月1日～7日)

『あなたです 火のあるくらしの 見はり役』

楽しみながら元気になあれ!



1月28日から、文化スポーツセンターで、「親子体操教室」が開催されています。(3月25日まで、土曜日6回コース)

ボールや布などを使い、ゲーム感覚で楽しみながら体を動かしてもらおうと企画されたこの教室。お父さん、お母さんも子どもたちと一緒に、いい汗を流していました。

いきいき
やし
お写真館